



馬い話

2024年11月号
VOL. 64

「ウェルビーイング」について学んでみました

人間は「幸せになりたい」と思うのが当たり前で、「不幸になりたい」と思う人はいません。これは人種・宗教にかかわらず人類共通の根源的な願いだと思います。

でも「幸福とは何か」「幸せな状態とはどういうことか」と聞かれると一言で答えるのは簡単ではないように思います。

今回受けたウェルビーイング研修では、幸福（幸せ）を「**心だけでなく身体も、自分だけでなく他者や環境も含めた、全体的で持続的なしあわせ**」と定義していました。自分だけでなく周囲や社会に目を向けることが大切なようです。

その他研修では以下のようなことを学ばせていただきました。

近年ウェルビーイングが注目される理由

気候変動、経済成長率の低下といった社会環境の変化、モノの豊かさから心の豊かさへ、ダイバーシティ（多様性）、インクルージョン（包摂性）といった価値観の変化などにより、企業経営においてもウェルビーイングに対する関心が高まっている。

幸福感と企業経営の関係

従業員の幸福感が高いと生産性、創造性が高く、売上の伸びも高いという研究結果があり、日本でも大企業、最近では中小企業でもウェルビーイング経営を導入している会社が増えてきて「健康経営からウェルビーイング経営へ」という傾向があるそうです。

ウェルビーイングの向上策で善循環を

身体的ウェルビーイングを向上するには「運動」・・・最も効果的な活動
心理的ウェルビーイングを向上するには「感謝」・・・感謝の手紙を書く
社会的ウェルビーイングを向上するには「親切」・・・情けは人のためならず

これらのことを念頭に企業経営をおこなうことで、
社員のウェルビーイング向上→業績アップ→企業の継続発展→社員の待遇改善→モチベーションアップ→ウェルビーイング向上→業績アップ→・・・
といった善循環を創り出すことが重要だそうです。

わが社の経営理念に「感謝・協調・健康」がうたわれています。基本を大切に、3つのウェルビーイング向上で善循環を創り出していきたいと思います。

まだまだですが、今後もみんなでがんばって、共に幸せになればと思います。

株式会社長谷川電気工業所
代表取締役社長 長谷川雄一

<< 第76期経営方針発表会・研修会 >>

2024年7月27日に新潟市の万代シルバーホテル様にて、第76期の経営方針発表会を開催いたしました。東京支店を含めた全拠点の社員が一堂に会し、会社のビジョン、事業計画などの説明を聞き、新たな年度に向けて気持ちを新たにしました。

今回は、経営方針発表会に続き、安全大会、そしてウェルビーイング研修会が行われました。

経営方針発表

社長より経営ビジョン・中期経営方針として2つのテーマ「エネルギー・サービス業で新潟県NO.1に」と「人が集まる会社をつくろう」について発表されました。

以下、社長の発表の要旨です。

エネルギー・サービス業で新潟県NO.1に

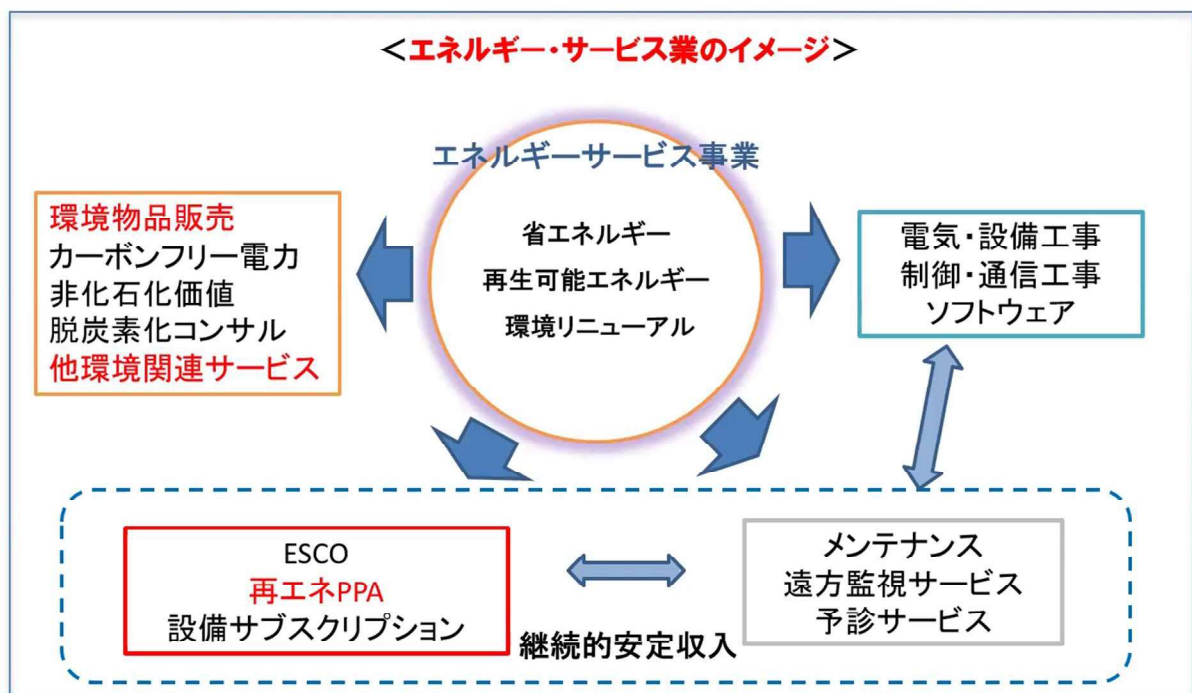
2020年8月より「総合設備業」から「エネルギー・サービス業」への転換」をコンセプトに事業の方向性をシフトし、環境・エネルギー問題の解決と社会貢献を一層強化するための取り組みを進めて参りました。主に、省エネ・再エネ設備の導入や機器更新、IoTによる運転制御、再エネ電力の導入などを進めてきました。最近では、Jクレジットの創出と販売も開始しました。

脱炭素の社会的要求は年々高まり、エそれに伴う再エネ、省エネに関する需要は増加し、エネルギー・サービス業としての私たちの役割はますます重要性を増しています。また、新しい技術開発も進み、脱炭素に関する様々な製品やサービスが生まれてきています。それらを自社に取り入れ、更なる技術の強化を行っていかねばなりません。

こうした変化し、成長する市場の中で、「新潟県内NO.1のエネルギー・サービス業」として、社会の環境とエネルギー問題の解決に貢献する企業を目指していきましょう。

Ⅲ. なりたい姿(ゴールイメージ) エネルギー・サービス業

電気工事、設備工事、**省エネ・再エネ・環境事業**を組み合わせ、
「エネルギー・サービス業」の長谷川電気工業所として認知される



「ウェルビーイング研修会」開催

方針発表会に続き、一般社団法人ウェルビーイング心理教育アカデミー代表理事である渡邊奈都子先生をお招きして、社員全員を対象にウェルビーイングについての研修会を行っていただきました。

ウェルビーイングとは、心身の健康と持続的な幸福を意味し、企業の発展にも寄与するとされています。今回の研修では、その重要性と企業経営への影響について、渡邊先生から詳しく解説いただき、ワークショップを通じて実践的な学びを深めました。

ワークショップでは4～5人のグループに分かれ意見を交わしましたが、とても楽しそうに笑顔で取り組む社員が多く、社員の交流の場としても大変有意義でした。

渡邊様の大変興味深い講演内容と親しみやすいご指導により、社員全員がしっかりとウェルビーイングについて理解することができ、「心身ともに健康で充実した働き方」や「他者や環境を含めた全体的で持続的な幸福」について考える機会となりました。

また、健やかな職業生活を送る上での様々なヒントもたくさんいただきました。素晴らしい研修会を行ってくださった渡邊様にとても感謝しております。この研修を契機に、社員一人ひとりのウェルビーイングを大切に、より良い職場環境の構築を目指してまいります。



渡邊先生の講演の様子



ワークショップの様子



ワークショップの成果物

<< 2023年度 SDGs委員会活動・CO2削減実績報告 >>

2020年8月からSDGs委員会を設置し、SDGsの目標達成に貢献すべく活動を進めております。17の目標の中で、特に7. エネルギー、13. 気候変動対策を中心的課題とし、脱炭素（CO2排出量の削減）活動に取り組んでいます。

以下に、最新のSDGs活動について報告します。

2023年度CO2削減実績

2023年度（2023年4月～2024年3月）は2022年度と比較し全社のCO2排出量を19.6%削減しました。

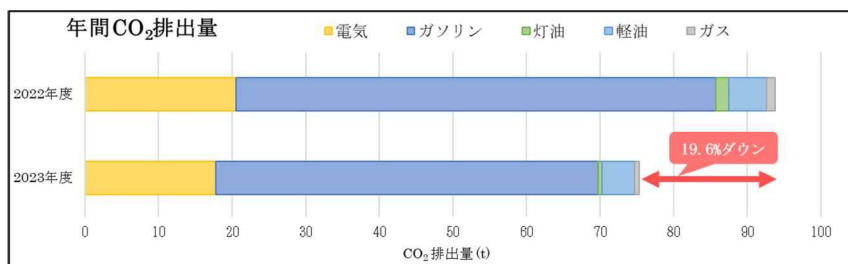
下図は年間の要素別CO2 排出量グラフです。

1. CO2削減のための継続的な取り組み（2022年度に引き続き）

- ・ 自家消費型太陽光発電設備で発電された電力の使用
- ・ 営業車・作業者のアイドリングストップ、現場までの相乗り等の励行
- ・ CO2排出量の見える化、朝礼での発表による社員の意識向上
- ・ CO2ゼロ電力の購入（一部）
- ・ 電動工具のバッテリー化
- ・ 電気ストーブの利用

2. 2023年度の新たな取り組み

- ・ 地元中学校の職場体験受け入れ
- ・ ペットボトルキャップ回収
- ・ 事務用品の在庫管理と見える化
- ・ 福祉施設へのケーブルの寄付



<< 長谷川電気工業所本社が新しくなりました >>

4月末から行っていた本社のリニューアル工事が終わり、7月から新社屋に移転しました。7月号で紹介しましたが、新社屋は水害対策を考慮した改修を行いました。「水害を完全に防ぐことはできないので、水害に遭った際の被害をなるべく少なくする」という考え方で建築、設備の設計を行いました。

新社屋になり、社員からは「新しい環境がとても気に入っている」「社員間のコミュニケーションがとりやすくなった」などという声が寄せられています。社員の働きやすさを追求した結果、職場の雰囲気も明るくなり、チームワークが一層深まっています。

社内が快適で安全な環境であることで、社員が力を発揮しやすくなり、より良いサービスを皆様に提供できるよう努めてまいります。



外観



1階事務室



2階事務室

★★ 新入社員紹介 ★★

この度入社しました新しい仲間を紹介いたします。



名前 西方 太郎
入社日 2024年5月21日
配属 新潟支店
出身地 新潟県加茂市
好物 ラーメン

特技 車で長距離運転
(日帰りで山梨まで遊びに行ったりします)
趣味 キャンプ、スノーボード
抱負 未経験ですが、先輩や上司に積極的に質問
することを心掛け、頑張りたいと思います。
よろしくお願いします。

各種コンテンツはこちらから！



省エネ・創エネ.com
Produced by Hasegawa Electric Industries.
<https://www.sc-energy.com/>
毎月第1, 2, 4日曜8時 更新予定



メールマガジン
<https://bit.ly/3YoVNlo>
毎月第1～4日曜8時 送信予定



～迅速・丁寧な対応で安心をお届けします～



本社 〒959-3132 新潟県村上市坂町1760番地1 TEL:0254-62-3161
新潟支店 〒950-0915 新潟県新潟市中央区鑑西2丁目1番1号 TEL:025-243-9561
東京支店 〒124-0012 東京都葛飾区立石8丁目1-4 ネクスス立石1階 TEL:03-6662-8820